

住宅機材事業本部

住宅機材事業本部では全社環境方針の「資源循環型事業活動」を重点テーマとして下記事項を推進しております。

製造(工場)での取り組み

住宅機材事業本部に属する4事業所すべてISO 14001の認証を2001年4月までに取得します。

(2事業所は既に認証取得済み)

住宅機材事業本部に属する事業所での「資源循環型事業活動」として産業廃棄物の減量化をさらに進め、2003年までにゼロ・エミッション工場をめざします。

「省エネによるCO₂排出量の削減」を実践し、環境負荷の低減を行います。

取締役

住宅機材事業本部長

坂本 信弘



製品開発・販売での取り組み

資源循環型事業活動の一環として、住宅機材事業本部の主力製品である屋根材と外壁材の建設施工現場で発生する端材、残材を回収し、再生利用を推進します。

現在重点テーマとして

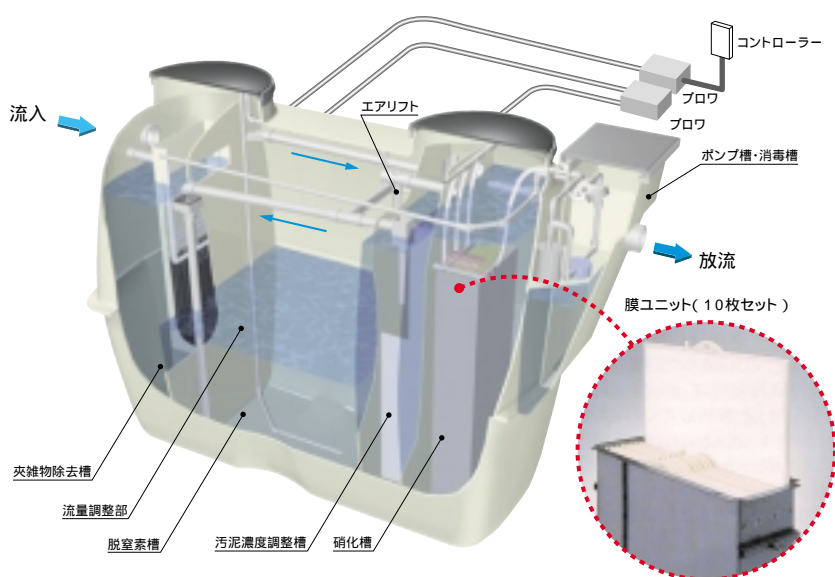
発生場所が不特定である施工現場からの回収システムの構築
回収した端材、残材の再利用化技術・製品の開発
に取り組んでいます。

膜分離小型合併浄化槽

微多孔性膜の液中膜を中心に、高濃度活性汚泥法の処理効率を加味した先進的なクボタ独自の高度処理浄化システム

により、BODが5mg/ℓ以下という放流水質を確保できます。水道水源地域など高度処理水の放水が要求される場合や、

処理水を洗浄・散水などに再利用したい場合に最適なシステムです。



小型合併処理浄化槽KM型